くまもと県振連だより
タミアス Ταμιας
Vol. 49
2015.3

「タミアス」はギリシャ語で「商店主」の意味。「くまもと県振連＝熊本県商店街振興連合会」は商店主の元気をつくる組織です。

特集：商店街のひなまつり‼

城下町やつしろのお雛祭りで展示している「ひな山」　本物の苔や草花で製作しました！（八代本町三丁目）
後列右より　山浦滋男理事長、沖田泰助専務理事
前列右より　おかみさん会 中川流美さん、おかみさん会 沖田清子さん、

タミアスレポートⅠ

平成26年度 商店街女性部活性化事業女性部研修会

～お客さまに次も選ばれるための「キャッチボールコミュニケーション」とは？～

日時：平成27年1月15日(木)
場所：日専連会館１階日専連ホール

県振連女性部長
（下通繁栄会）
城後 文代

全国でコーチィングを指導されています（株)コーチングディベロップメント代表 境 英利氏を講師に迎え、県振連女性部研修会を開催しました。

今回のテーマは、コーチングをベースにした接遇で参加型の研修会でした。アイスブレイクの手法を使い、初対面の人同士で自己紹介をすることから始まり意見交換などで緊張がときほぐれ、会場が和やかな雰囲気になりました。

研修会では、お客さまとの視線の合わせ方や、しゃべるスピードを相手に合わせることで話しやすい印象を与え、聞き上手になることなどを、ボールを使ってお客さまとの言葉のキャッチボールの例をあげ、とてもわかりやすく説明していただきました。

また、一度しかない人生の中で、もう一度自分を見つめなおし「５カ年計画」を立ててみましょうということで、それぞれの項目に書き込んでいくと、５年後の目標のために、今何をしなければならないかということが見えてきました。「時間は未来からできている」という境先生の言葉が心に残りました。

講師：境 英利氏

今回の研修会で学んだことを、実践することで、お客さまに次も選ばれるための店作りを目指していきたいと思います。

最後にお忙しい中のご参加有難うございました。

県振連女性部研修会意見交換中！！

キャッチボールでのコミュニケーション訓練！

タミアスレポートⅡ

平成26年度 商店街青年部活性化事業青年部研修会

松山中心商店街活性化の取り組み
～わがまちを愛し　誇れるまちづくりを～

日時：平成27年2月5日(木)
場所：くまもと県民交流館パレア

南国食堂　ヤシの樹
(熊本市新市街青年会)
山本 一樹

株式会社まちづくり松山 代表取締役社長加戸慎太郎さんのお話を受けて加戸さんは地域の概況をよく読み地域の通行量の調査を通じて数字から街づくりを展開されていた。このように数値化することで通行量や空き店舗率売り場面積などから、今後どのようになりどのようにするべきかの指標を算出する方法が私にとって新鮮だった。

松山市の地域概況は 429.06km^2　人口516,233人　世帯数231,805

通行量はＨ３年からゆっくりとした山の右肩下がり空き店舗率もＨ２年から徐々に上昇市内の大街道商店街や湊町商店街の売り場面積は減少している。小売業の面積・売上高はそこまで落ちていないが小売商業の売り場の効率が減少している。

数値によって多くの地方都市の中心市街地で起こっている問題が松山にも起きていることがわかり必要なものが明確に見えてくる。

また街づくりの若手の経営者の活動しやすい環境作りなども手掛けてあり株式会社まちづくり松山と商工会議所そして中心商店街活性化協議会この３つの連携により組織化して若手の声を集約されている。

必要なものは個人の意見ではなく、多数の意見をまとめ若手全体の意見として、街に提案すること、商店街若手経営者等交流会を実施、H23年に町の現状を認識H24年にはブランディングの研究と実施、H25年には構想を事業化へと一歩一歩着実に進んでいる。まちゼミという勉強会の参加店舗数の増加もみんなで進もうという加戸さんたちの地道な努力が実を結んだものと感じた。

そして、自社の経営はもちろん、商店街全体のマネジメントなども含めた商業者としての「まちのブランディング」を考え、今後も消費者に選ばれるような街を目指すため勉強会等の議論から出てきた必要な取り組みは、「市民が集うおしゃれで楽しいまちを目指して」を旗印にお城下スプリングフェスタ、地元アイドルユニットとのコラボや、夏の風物詩・土曜一・お城松山クリスマスバルなどがある。

今回のお話の中で数値やみんなの意見を集約して方向性を確立する大義を作るという言葉が印象的でした。

県振連青年部研修会

また、そのための仕組みづくりをしっかりされ、個の力に頼るものではなく関係するそれぞれが主体的に参加しまちに思いを持つ多くの人が関われるような仕組みが構築できハードソフト両面で充実した街づくりができる仕組みが印象的だった。

松山市を参考にできることを確実にそして人に任せるのではなく自分でそして自分だけでなくみんなを巻き込んでそんな楽しいまちづくりができれば素敵ですね。

特集　商店街のひなまつり

【第13回城下町やつしろのお雛祭り】

日時：平成27年2月14日(土) ～3月8日(日)

通町商店街　おかみさん会
(ピーチクラブ)
会長　**堀口 幸子**

早いもので今年で「城下町やつしろのお雛祭り」も13回目を迎えます。中心市街地の本町1丁目、2丁目、3丁目、通町の各商店街のおかみさんたちが中心となり、それぞれの街の空き店舗を利用していろんな趣向を凝らした会場に年代物のお雛様を飾ったり、また通りには、おかみさん達手作りのぼんぼりを飾り、お客様をお迎え致しております。昔八代城主の松井家に琴姫様が神輿入れの際、通りにぼんぼりを飾り皆で祝い、琴姫様をお迎えしたそうです。それで、3年前からこれを復活させようと各商店街のおかみさん達でぼんぼり作りを始め、琴姫通りと名付けました、毎年ぼんぼりを増やしています。

ここで各商店街のお雛様会場を紹介します。本町1丁目では、毎年千代紙人形を作り、今では何千体となり華手毬やうさぎ等可愛らしい物が飾られています。2丁目では、各商店街にお雛様が飾られ会場では手作りのお雛グッズを販売しており、またユゲキンさんの店の奥では店主の手作り創作人形展を開催中で、連日お客様で賑わっています。3丁目さんは、癒しの空間として雛山の展示。ここは毎年理事方さんらがこけ等品質のいいものを時期をみて集め、夜遅くまでかかり作り上げられた手作りの雛山です。ここでも可愛い小物やおいしいクッキーの販売もしています。最後に通町ですが、ここもまたおかみさん方で1年がかりで作り上げた下げもんを展示。テーマを日本の五節句と雛の饗宴とし、この数年作り上げた下げもんを全て展示しとても華やかでその場に居るだけで楽しくなります。同じくここでも手作り小物、雛人形など販売し、和菓子付のお抹茶（有料）を出しております。また今年は、初めての試みで空き店舗など８カ所を活用し、27回手作り教室を開催しました。内容はブローチ、フラワーアレンジメント、下げもん、こけ玉、人形作り等です。

やつしろのお雛祭りの取組みは如何でしょうか？準備までは大変ですがご来場のお客様に喜んで頂いた際は、私達おかみさん会一同やって良かったと嬉しく思います。機会がありましたなら是非やつしろにお越し下さいませ。お待ちいたしております。

本町１丁目：千代紙人形

本町２丁目：手作り創作人形展

本町３丁目：ひな山

通町：手作り下げもん

【人吉球磨はひなまつり】

日時：平成27年２月1日（日）～３月22日（日）

人吉東九日町商店街振興組合

日本一早く始まる「ひなまつり」も 18 回目の開催となります。
人吉東九日町商店街はメイン会場の一つ「おひな通り」として各店舗にそれぞれ思い入れのお雛さまを飾ります。お休み処では、市民の方から飾らなくなったお雛飾りを譲ってもらい、七段飾りのほか竹で棚を作り、オリジナルの飾り方にしております。女性会の手作り人形のグループ「おひな会」が世界にひとつだけ！と郷土色を出した色々なお雛様を作り、販売もしています。お茶の接待と郷土自慢話も楽しんでもらっています。

毎年いろいろと催しを考えます。おひな通りを着物姿で歩く人をいっぱいにしたいとの企画で「きものぶらり歩き」を始めました。記念写真とフォトスタンドをお渡しします。毎回、着物を替えて撮られる写真を楽しみに来場される常連の方もおられます。県外から男女十名が全員着物で来場された呉服屋さんご一家もありました。その後、東京の変身スタジオ（経営者人吉出身）の協力で一般公募で選んだ方に舞妓変身体験をして頂き町歩きをする「あなたも今日は舞妓さん」が始まりました。６年近く累計百名近い方々に体験してもらいました。東京のスタジオを閉められるというので､集大成として『雅の賑わい』（花魁道中）の開催で終わりました。それでも何とか続ける事は出来ないかと翌年から商店街女性会で舞妓さん変身を手がける事になり、今年は三人の舞妓さんに町歩きをしてもらい、皆様と一緒に写真を楽しんで頂きました。また、男性の参加も目立ちました。商店街でも理事長をはじめ商店主や町内会長会に声かけして着物で参加をお願いしました。イベントも日舞・津軽三味線・着物でラテンダンス・ロック着物ファッションショー・書道や布パフォーマンス･サックス演奏･タップダンス・お呈茶・ぜんざいふるまい・折り紙ひな創り講座など若者グループや各方面からの協力があり、大変盛あがりました。

もう、来年に向かっての計画が始まりました。皆様のお越しをお待ち申し上げます。

鍋屋本館前で、お茶の接待の様子

きものぶらり歩きの模様

【第７回城下町くまもと肥後のひなまつり】

平成27年2月27日（金）～3月8日（日）計10日間

下通アーケード一帯で賑やかに開催されました。特に今回は、旧ダイエー前（EGG）に30ｍに渡り「7段飾り」の大型展示をしてその前に配置された万古でゆっくり寛ぐ見物人も数多くみられました。その部分には竹取物語とかぐや姫という物語を設定して装飾され、大いに人目をひきました。

野の花の展示では、月に戻るかぐや姫が一人ではなく、彼を連れて帰るという設定や、市内11の幼稚園児の作品展示、キワニスドールの展示、古い御殿雛のジオラマの展示も新しい試みでした。三番街四番街は赤い野点傘、万古、下がり雛を施して、電車通りから四番街まで511ｍにわたり、ひなまつり一色に彩られ、大勢の通行人や観光客が足を止めて撮影したり、記念写真を撮る姿が多くみられました。

期間中、十二単衣体験試着会、お茶会、花の大展示、ワークショップも多く開かれ、300以上の賞品が当たるスタンプラリーも行われました。

「城下町くまもと肥後のひなまつり」
実行委員長　髙柳　和

城下町くまもと肥後のひなまつりテープカット！

賑わう旧ダイエー前（EGG）

キワニスドール雛

華やかにパレード！

30ｍに渡り７段飾りの展示

全国商店街青年部指導者研修会開催

熊本県振連
青年部長　井川 正宏

平成27年2月16日～17日に芝パークホテルにて、全振連青年部指導者研修会が開かれました。

今回は、全国商店街振興組合連合会青年部創立30周年記念式典も兼ねて行われました。

◆『商店街の特徴を活かした賑やかし』

講師：しもきた商店街振興組合理事長　柏雅康氏

しもきた駅の周辺はただいま再開発により駅の建て替え工事中で、あと十年ほどかかるらしく色んなイベントをして盛り上げているようでした。事業は補助金事業と自主財源事業と協力費事業の3つの柱で行われており、補助金事業では、商店街マップ・下北大学・ガイドブック・かき氷マップなどがあり、中でも下北大学は市民参加型の色んなイベントを行い『アート市場』『ワークショップ』など勉強をするイベントや文化祭も行っています。ゆるキャラ開発、しもきた出店勉強会、いろんな分野の経営の勉強会などお客様主体でイベントを考え運営支援をしています。地域社会への貢献・社会的課題への対応・コミュニティとの連携促進、これが下北沢大学の建学精神です。

講師：しもきた商店街振興組合　理事長　柏 雅康 氏

◆『商店街は街で守る-犯罪者目線からみる防犯術-』

講師：（株）ステップ総合研究所長　清永菜穂氏

街の犯罪を未然に防ぐことも必要ですが防ぐためのどういった対応やどんな対処が必要なのかを聞き、犯罪者の行動や仕草、時間をかけて泥棒に入る準備をしている犯罪者にこの街は犯罪を起こしにくいと思わせるような街作りを考えなければならないようです。街がきれいで、町の人々の連携や人付き合いが密な街などが狙われにくい街であり、犯罪を起こしにくい街、犯罪に対するコミュニティを作ることで、街の一人ひとりが意識を持って防犯対策をすることにより犯罪を遠ざける結果につながるそうです。防犯を街の子ども会や自治会と連携しての避難イベントや防災防犯の勉強会を商店街で開くことで街の連携と商店街のイメージアップにもなります。これからの街には防犯カメラをつけるだけではなく普段からの防災意識を持って街の安全を考えてほしいものです。

講師：ステップ総合研究所 所長　清永 菜穂 氏

全国の青年部リーダー

県民百貨店の閉店におもう

元 県振連会長
窪寺 雄敏

昨年のお盆前、来年２月末日をもって県民百貨店が閉店するという何ともショッキングなニュースが流れ、県・市民に激震が走った。私自身にとっても誠に残念で淋しい思いをした。というのは、自宅・会社が近いこともあって常連客の一人であったし、仕事の面でもお世話になっており縁が深かったからである。

顧みると、この百貨店は昭和 48 年に岩田屋伊勢丹として創業、その後熊本岩田屋、くまもと阪神、県民百貨店と店名・経営が変わり、紆余曲折を経て、長年鶴屋百貨店と共に地場大手スーパーが破綻するなか、地元の百貨店として単なる物販店だけでなく、街・地域づくりの拠点としても大いに貢献してきた。この目まぐるしい変遷の中で、私が特に強く印象に残っていることがある。

平成 14 年新市街商店街振興組合の理事長に就任した時で、熊本岩田屋の撤退問題が浮上し苦い経験をしたことである。後継店は“都市の顔”ともいうべき従来の百貨店の存続を強く要望。当時下通繁栄会の会長だった土師衡三氏らと行動を共にし、県・市をはじめ商工会議所にも働きかけ陳情・聴聞会・署名運動を重ねた結果、“くまもと阪神”に決まり大喜びしたことを想い出す。

考えてみると、熊本市の中心市街地は、アーケードで繋がり、２つの百貨店の回廊の役目を果たし、いわゆる“2 核 3 モール”が軸となり、南北にバランスがとれ、広がりを見せているのが特徴だ。その 1 核の中心を担ってきたのが、隣接するセンタープラザと共に県民百貨店で、なくてはならない貴重な存在になっていたのである。

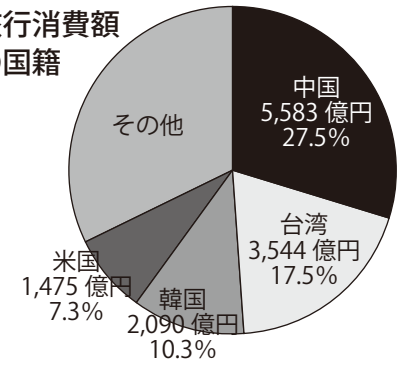
だが今、その百貨店が惜しまれながら桜町から姿を消してしまった。そのため中心市街地の回遊性の機能が低下し、“北高南低”の傾向が更に高まり一極集中となり、パイが縮小することを大変危惧している。斯くなる上は、桜町一帯の再開発による新たな核になる集客施設に大いに期待し、熊本市固有の“2 核 3 モール”のコンセプトが復活し、中心市街地の全体の賑わいが回復する日を待ち望みたい。

四十二年にわたって
地元に愛された
県民百貨店
ありがとう！

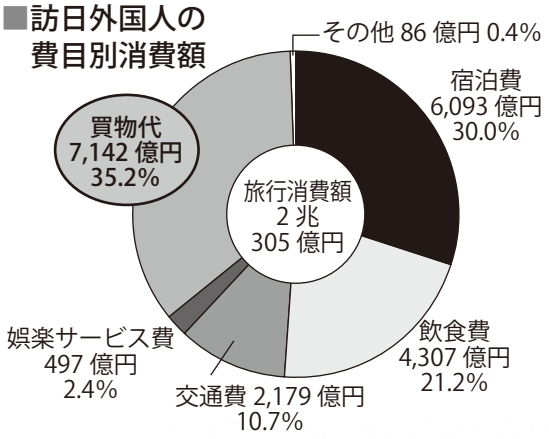
さあ！免税店になろう！！

Japan. Tax-free Shop

■旅行消費額の国籍



■訪日外国人の費目別消費額



日本の魅力とショッピング

日本を旅行することでしか得られない３つの価値
①日本人の神秘的で不思議な「気質」にふれることができる
②日本人が細部までこだわり抜いた「作品」に出会える
③日本人の普段の「生活」のちょっとしたことを体験できる

2013 年訪日外国人が日本で購入した物品

	①韓国	②台湾	③中国	④米国	⑤香港
1位	菓子類	菓子類	菓子類	食料品、飲料、酒	菓子類
2位	食料品、飲料、酒	化粧品、医薬品	化粧品、医薬品	菓子類	服(和服以外)、カバン
3位	化粧品、医薬品	食料品、飲料、酒	食料品、飲料、酒	和服(着物)、民芸品	食料品、飲料、酒
4位	服(和服以外)、カバン	服(和服以外)、カバン	服(和服以外)、カバン	服(和服以外)、カバン	化粧品、医薬品
5位	マンガ、アニメ関連	和服(着物)、民芸品	カメラ、ビデオカメラ、時計	化粧品、医薬品	和服(着物)、民芸品

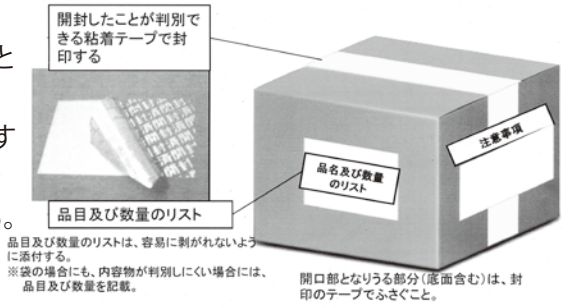
出所：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

取組例

○千日前道具筋商店街（大阪府）
平成25年4月から免税店制度を導入。22店舗（54店舗中）の免税店が存在（平成26年12月時点）
免税店では、商店街が開発した「免税制度アプリ」（英語、中国語、韓国語、フランス語の4ヵ国対応）を用いてipadにて対応。

お店の対応　消耗品の免税販売の注意点（包装）

○包装は「プラスチック製の袋」又は「ダンボール製等の箱」が可能。
○包装は以下のような要件を満たすこと。
①出国までに破損しない十分な強度を有すること
②開封した場合に開封したことが分かるシールで封印すること
③包装の中の内容物や個数が確認できること
④出国まで開封しないこと等を日本語及び外国語で注意喚起する記載又は添付
○消耗品の包装に記載する注意喚起は、日本語及び外国語とする。外国語は英語に限らず、訪日旅行者の多い国の言語（中国語、韓国語等）で記載する事が望ましい。
○注意喚起は、袋の表面に印刷などで記載、又は印刷した書面を貼り付ける。



コラム 商店人語

街なか 思い出

これからを目指して

子飼繁栄会商店街振興組合
下川　弘

思い出を語るより、これからよくなることを信じて語る方が、楽しく明るくなると思い書きたいと思います。

子飼商店街では、3年程前より、“子飼１００円笑店街”というものを始めました。１００円商店街というものは、発案者がおられ、理論が構築されております。その中で、子飼独特の１００円商店街になるように“子飼１００円笑店街”という名称を付けました。“子飼１００円笑店街”が生まれたいきさつは、ある青年が夜、閉店後の店先で自分も楽しみながらフリーの通行人相手に１００円バーを開いていたことがヒントとなり、来街者の減少や、インターネットで情報を得たことがキッカケとなりました。

早速、資料を作り、理事長に相談。即、理事会を開き、やってみようということになり、それから加盟店、非加盟店問わず、一軒一軒訪問して、趣旨説明、語り合いを始めました。その中で、色々な意見が出され、戸惑うこともありましたが、発案者も開催１ヶ月前に来ていただき、勉強会と決起大会が一緒になったような感じで、全店の９割のお店が賛同し、当日を迎えました。幸いにも、前日、民放テレビ局が午後６時頃より２５分位の時間を割いて紹介してくださり、当日も晴天となり、まさに３０年ほど前の子飼の師走の賑わいが再現されました。この日の感動は組合員の胸に刻まれております。

その後、回を重ねていく毎に、色々な課題が出てきております。その最大のものが、当日の賑わいを毎日の賑わいにどう具体化するか？ということです。これは、永遠のテーマなのかもしれません。ただこの問題意識を持って、個店自らが試行錯誤していく中で、個店の中でそれが生まれるかもしれない。それの数が、１軒２軒と増えていく・・・その結果、子飼商店街への来街者が増えていた。そういう楽しい思いを抱きながら・・・これが、将来から見たら良き思い出として思い出されるように・・・

「100円笑店街で賑わう子飼商店街」

いってみなっせ！

商店街の組合員や青年部、女性部の皆さんが行きつけのお店を紹介するコーナーです！

その９
「春　子」

八代市本町２丁目２－１－１２
TEL　0965－35－3880
営業時間　ランチ11:30～14:00(平日のみ)
　　夜　　17:00～
定休日　　日曜

さんま定食　600円

本町二丁目商店街
橋本 京子

ご近所のおかみさん達と週に２度ほどランチに行く「春子」を紹介します。３８年前に小料理やとして開店しました。７年前からランチを始め、家庭料理のような素朴さが人気です。夜はお母様と、昼は陽気なお嬢さん？がひとりで切り盛りしています。ランチは平日のみで１２時になると常連さんで満席状態です。家庭菜園で採れた野菜を使った何げない料理が、味付けも良く、家でおかずを作る時とても参考になります。ランチは７年前からずっと税込５００円でしたが、常連さんからの『安すぎる。値上げしたほうがいい。』との声もあり今年から税込６００円になりました。家庭料理なので低カロリーのはずですが、作っている昔のお嬢さんはちょっと○○です。自分の家でご飯を食べてるような気さくさがあるので、カウンターでひとりで飲んでも食べても楽しいですよ。八代本町に来られたら是非立ち寄って見て下さいませ。

ランチ時には陽気な昔のお嬢さん‼

※次回は、上通青年会の森岡大志氏が紹介します！

これよかばい！

「ボディケアサロン O2 なごみ」

〒860-0848 熊本市中央区南坪井町 1-3-1 m- 上通並木坂１階
代表　多賀 勝博　電話 096-326-2222

上通青年会
多賀 勝博 氏

大人気の酸素カプセル

当店では酸素カプセル・マッサージ・歯のホワイトニング・美容グッズの販売等を営んでおります。今回、大人気の酸素カプセルを紹介します。1.3気圧の高気圧状態を保ち身体の隅々まで高濃度酸素を送り込みます。血液中の乳酸を分解し疲労回復に大変期待できます。また、成長ホルモンの活性化により睡眠不足・二日酔い・ダイエット・眼精疲労・スポーツ後のケア・若返り・美容、などさまざまな効果が期待出来る酸素カプセルです。また、ケガなどの早期回復などにも大変効果的です。酸素カプセルでは着替える必要はありません。一度、お試しにO2なごみへお越し下さい。

※次回は上通青年会 内田靖男氏が紹介します。

頑張っている商店街のイベント！

みんなに喜んでほしいモン！！
くまモンが皆様の応援に感謝して、お祭りを開催しました！

開催日：平成27年3月12日(木) ～15日(日)
上通、下通、サンロード新市街、シャワー通り、桜の馬場城彩苑
熊本県伝統工芸館で独自の催しが行われました。

(上通商店街)

《受講申込み＆お問い合わせ先》
発行 熊本県商店街振興組合連合会　熊本市中央区練兵町62　第2ロータリービル3F
TEL096-353-4666 FAX096-353-4577 E-mail info@kumanet.jp URL http://www.kumanet.jp/